

2017年10月5日

NEWS RELEASE

レオパレス 21、学生と IR の融合を目指す IR プレゼン大会 「第 2 回 大学生対抗 IR プレゼンコンテスト」に参加

株式会社レオパレス 21(東京都中野区、代表取締役社長:深山英世、以下レオパレス 21)は、昨年に引き続き、2017 年 10 月 14 日(土)に開催される「第 2 回 大学生対抗 IR プレゼンコンテスト」に参加いたします。

「大学生対抗 IR プレゼンコンテスト」とは、学生が投資家目線で企業を徹底分析し、投資に関する講演や学生による企業の IR プレゼンコンテストによって、若い世代の金融リテラシーの向上を目的としたイベントです。これは、学生投資連合が主体となり、日本証券業協会、株式会社日本取引所グループ、公益社団法人日本証券アナリスト協会などが後援するほか、レオパレス 21 を含む上場会社 11 社が参加し共同開催するもので、金融リテラシーの向上を目指した「学生と IR の融合」をテーマにしたコンテストとなります。後援団体は、講師のご手配や集客などで協力、上場会社においては学生への投資教育という視点から CSR 活動の一環として参加します。

本コンテスト開催にあたり、2017 年 8 月 8 日(火)に事前勉強会として講師による講演や抽選会、懇親会を実施いたしました。2014 年に四季リサーチを設立された複眼経済観測所の渡部清二氏をお招きし、講演を通じてプロの目から見た企業の評価なども分かる機会となりました。2017 年 10 月 14 日(土)の本大会では、参加の学生サークル 11 団体によるプレゼン大会および表彰式を行います。なお、今回の表彰校につきましては、来年 3 月に開催されます「東証 IR フェスタ 2018」のなかで、特別プレゼンテーションも計画されています。

■参加サークルならびに発表企業(敬称略)

発表順	大学チーム	発表企業
プレゼン 1	東京大学	アイスタイル
プレゼン 2	慶應義塾大学 A チーム	日本取引所グループ
プレゼン 3	武蔵大学	サンゲツ
プレゼン 4	中央大学	レオパレス 21
プレゼン 5	慶應義塾大学 B チーム	フロイント産業
プレゼン 6	専修大学	カナモト
プレゼン 7	明治大学	セコム
プレゼン 8	早稲田大学	エヌ・ピー・シー
プレゼン 9	一橋大学	スパークス・グループ
プレゼン 10	同志社大学	東光高岳
プレゼン 11	名古屋大学	パロックジャパンリミテッド

■開催概要

開催日時	2017年10月14日(土) 13:00~17:40
会場	株式会社レオパレス21 本社地下イベントホール(東京都中野区本町 2-54-11)
主催	学生投資連合(USIC)
事務局	学生投資連合(USIC)、株式会社メディアストラ
後援	日本証券業協会、日本取引所グループ、公益社団法人日本アナリスト協会、平和不動産、グッドウェイ、レオパレス21
参加企業	パロックジャパンリミテッド<3548>、アイスタイル<3660>、エヌ・ピー・シー<6255>、フロイント産業<6312>、東光高岳<6617>、サンゲツ<8130>、日本取引所グループ<8697>、スパークス・グループ<8739>、レオパレス 21<8848>、カナモト<9678>、セコム<9735>
参加大学	東京大学、慶應義塾大学A・B、武蔵大学、中央大学、専修大学、明治大学、早稲田大学、一橋大学、同志社大学、名古屋大学(計11チーム、65名)
対象	学生投資連合加盟大学の学生、その他一般学生(教職員)
内容	「第2回 大学生対抗 IRプレゼンコンテスト」 学生投資サークル 11 団体によるプレゼン大会および表彰式

■参加大学の前大会感想と今大会への意気込み

「学生と企業IRの融合」という新たな試みの中で、昨年初めて開催されたこの大会ですが、大会を通じて私自身多くのことを学び、経験できた貴重な機会となりました。第一回大会ということで、悩み、戸惑うことは多々ありました。特に苦労したのは、「担当企業を客観的に分析した上で、いかに『IRとして』魅力的な発表ができるか」という点です。学生としてIRのノウハウが無い中、企業のIR担当の方には、実際に会社を訪問させて頂くなどのやり取りの中で大変お世話になりました。

そして、昨年の大会では、苦労の甲斐もあって優勝という結果を残すことができました。振り返ってみると、企業のIR情報にプラスして、大学生としての自分たちなりの工夫の跡を残せたのが、評価に繋がったのではないかと考えています。

私は4年生になったので、今年度の大会は残念ながら出場できませんが、昨年度より参加企業も参加大学も増えてパワーアップした今大会で、後輩たちが奮闘してくれるのを楽しみにしています。

(中央大学:真鍋 景人さん)

前回のIRプレゼン大会は初回ということで、不安の中探り探りでプレゼンの準備を進めていました。前回は辛うじて優勝でしたが、どの様な形でプレゼンすれば聞き手へ印象的に訴えることが出来るかを工夫してプレゼンをしたことが、いい評価を頂いた要因と思います。担当先の企業様にも大変親切にして頂き、お世話になりました。普段企業のIRに関われることはなかったので、普通の大学生が出来ないような、大変有意義な経験、勉強させて頂いたことを幸福に思っております。

前回優勝チームということなので、とてもプレッシャーを感じております。また強力なライバルも増え、難易度も高くなっているように感じますが、自身のベストを尽くすことが出来るよう頑張りたいと思います。

(中央大学:福富 雄真さん)

昨年に引き続き、今年もこの IR プレゼンコンテストに出場させていただきます。前回、早稲田大学は 4 位に終わってしまい、表彰の舞台に上がることはできませんでした。昨年の悔しさをバネにし、今年は優勝を狙っていきます。前回の大会で審査員の方々から頂いたフィードバックを参考にし、プレゼンの精度も上げていきます。確実にパワーアップした私達の発表を、楽しみにして頂けると幸いです。

(早稲田大学:立川 裕基さん、学生投資連合代表)

■事前勉強会 講師ご紹介



複眼経済観測所 渡部 清二 氏

元(株)野村証券での個人投資家向け資産コンサルティング、機関投資家向け営業、日本株セールス経験を経て、2014年に四季リサーチ(株)を設立。2016年1月には複眼経済観測所(株)を設立し、金融機関やその他団体等に向けたセミナー活動を行っている。

レオパレス 21 は、本コンテストなど投資教育を目的としたイベントへの参加を通じて、今後も学生の投資知識向上に積極的に取り組んでまいります。

株式会社レオパレス 21 について

レオパレス 21 は、1973 年の設立以来、「新しい価値の創造」を企業理念に掲げ、アパートの賃貸事業と開発事業をコア事業として展開しています。賃貸事業では、個人のお客様だけでなく、法人のニーズにも対応し、国内上場企業のうち、約 8 割の企業にご利用いただいております(延べ利用実績)。この他にも、シルバー事業、ホテル・リゾート事業など、お客様の満足度を高める事業を多角的に展開しています。

また当社では「攻めの IT 経営銘柄」(戦略的 IT 利活用の促進)、「準なでしこ」(女性活躍推進)、「ホワイト 500」(健康経営)、「イクボス同盟」(人材教育)、などの認定を取得し、中長期の企業価値向上に向けた取り組みを積極的に推進しています。



＜本件に関するお問い合わせ＞

株式会社レオパレス 21 IR 推進室 TEL: 03-5350-0216